



Imagine Your Happiness

あなたのあしたを想う

参天製薬株式会社

# 第110期中間 株主通信

2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

証券コード：4536

A photograph of an elderly couple standing in a lush green field. The woman is on the left, wearing a dark grey long-sleeved top, and the man is on the right, wearing a red long-sleeved shirt. They are both smiling and looking at each other. The background shows rolling green hills under a bright sky with a sun flare effect.

Imagine Your Happiness

あなたのあしたを想う



代表取締役社長兼CEO 谷内 樹生

基本理念

# 天機に参加する

自然の神秘を解明して人々の健康の増進に貢献することの意味をしています。\*

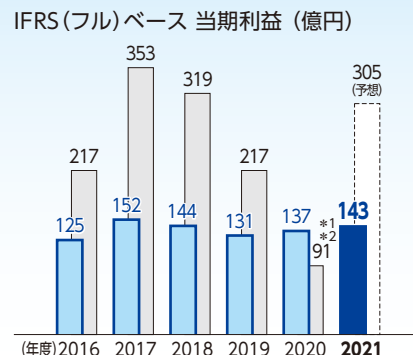
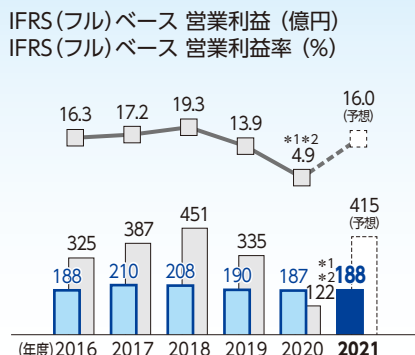
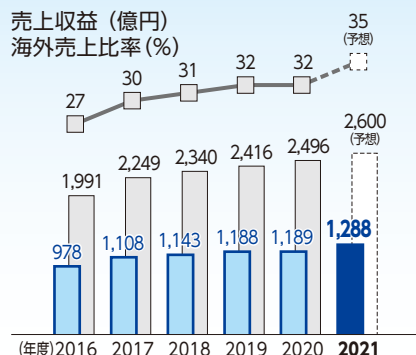
\* 中国の古典「中庸」の一節をSantenが独自に解釈したもので、社名「参天」の由来でもあります。

WORLD VISION

# Happiness with Vision

世界中の一人ひとりが、「見る」を通じた体験により、それぞれの最も幸福な人生を実現する世界を創り出したい。

連結財務ハイライト □■ 第2四半期累計 □ 通期



\*1 2020年度通期値には、STN2000100 (DE-128) に関わる減損損失を計上しています。

\*2 当第2四半期連結会計期間において、2020年度に買収したEyeVance社の取得対価の配分が完了したことに伴い、2020年度通期の金額を遡及修正しました。

# 「MTP2025」達成に向けて順調な滑り出し 通期予想は維持

## 上期増収増益を達成

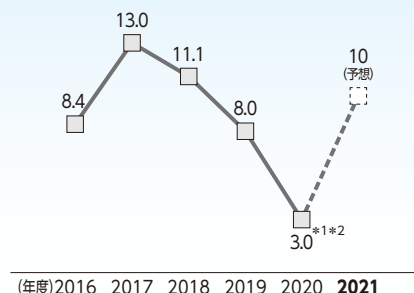
株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2021年度第2四半期は、国内重点製品および中国、EMEA（ヨーロッパ、中東およびアフリカ）事業の順調な成長により、売上収益は1,287億5千9百万円（対前期8.3%の増収）、IFRS(フル)ベースでの営業利益は188億5百万円（同0.6%の増益）となりました。IFRS（フル）ベースでの当期利益は142億5千4百万円（同4.1%の増益）です。2021～2025年度中期経営計画「MTP2025」で掲げた戦略を着実に実行するという点で、順調なスタートを切りました。

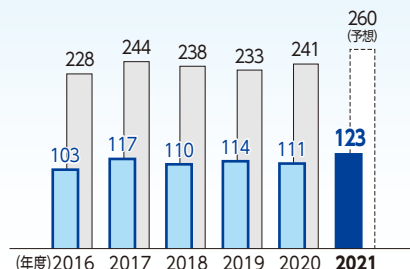
「MTP2025」では、「基盤事業の利益率向上」「新規領域の拡大」「グローバル企業としての土台の強化」の3つを主要戦略として掲げています（6ページご参照）。基盤事業においては、1日6回点眼の「ジクアス点眼液3%」を製剤改良し、1日

3回点眼にした新製剤STN1008903を日本で申請しました。順調に承認が得られれば2022年度に上市できると見込んでいます。中国事業では集中購買制度\*の影響を受けない私立病院などの販売チャネルや、新製品の拡販活動による成長軌道への回復を確認しており、利益率向上に向けて堅実な一歩を踏み出しました。また新規領域である米国では、6月に小児および成人の春季カタル治療薬Verkazia（ベルカジア）の承認を取得しました。昨年買収したEyevance（アイバンス）社の販売網を活用し販売する予定です。新規疾患領域でもSydnexis社が開発中の近視進行抑制剤SYD-101をEMEAで導入することとしました。STN1012700とあわせ近視治療の世界展開準備を着々と進めています。また次ページの欄でご紹介している先進的な働き方の推進など、生産性向上を目指した土台強化の取り組みも始めています。

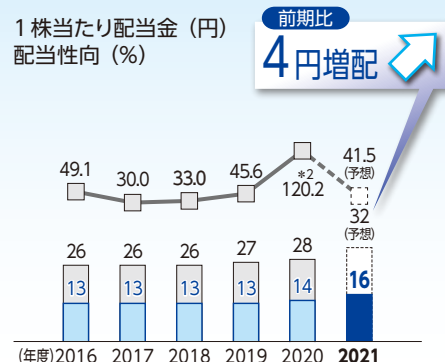
ROE (%)



研究開発費 (億円)



1株当たり配当金 (円)  
配当性向 (%)



なお、東京証券取引所により2022年4月4日に移行が予定されている新市場区分について、上場維持基準の適合状況に関する一次判定結果を2021年7月9日付で受領し、「プライム市場」の上場維持基準に適合していることを確認しました。この結果に基づき、新市場区分の実施日以降に当社が上場する市場区分として「プライム市場」を選択し、申請を行うことを取締役会において決議しています。今後、東京証券取引所が定めるスケジュールに従い、本件の申請手続きを進めてまいります。

### 前年度から4円増配の、年間32円の配当を予想

Santenは、企業価値向上に向けて、将来成長とのバランスをとりながら積極的に株主還元を実施します。創出したキャッシュについては、営業

キャッシュ・フローの1/3以上を配当および自社株買いに充てる方針です。配当性向40%以上を確保し、中長期的な成長と企業価値向上に資する戦略投資を財務規律に基づき厳選して実行します。余資が生じた場合は自社株買いにより機動的に還元します。2021年度は、中間配当16円、期末配当16円の計32円、前年度から4円増配を見込んでいます。

これからも、世界中の患者さんや眼科医から必要とされる製品・サービスの提供を通じ、眼科に特化した企業として世界中の眼科医療に貢献し、持続的な成長を目指してまいります。株主の皆さまには、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

\*中国の国公立病院を対象とした入札による購買制度。落札企業は政府によって購入数量が担保される。

## 新しい働き方を目指したグローバル指針を導入

新型コロナウイルス感染症拡大をきっかけに、Santenは働き方について再考しました。私たちはこの変化をチャンスと捉え、新しい働き方を推進するためにNew Work Styleグローバル指針を制定しています。本指針を通じて、社員は働く場所と時間を柔軟に選択し、主体性と自律性を持って業務を効率的に進めることを目指します。「オフィスは働く場所ではなく人とつながる場所」と定義し、いつでもどこでも快適な環境で職務を遂行できるよう、ITインフラを整備しています。なお、新型コロナウイ

ルス感染症の世界的な拡大以降、現在もグローバルで積極的なテレワーク体制を継続しています。日本では、2020年度の従業員平均出勤率は対前年で約8割減となりました\*。

本指針は世界中で働く全Santen従業員に適用されます。従業員一人ひとりが自分に適したワークスタイルを選択することで、最大限に成果が発揮できる職場環境を作ります。

\*日本の内勤社員約600人の出勤率をもとに営業日毎で試算（工場、研究所、営業所の社員除く）



詳細については、「Santenが目指す New Work Style グローバル指針」をご覧ください。

[https://www.santen.co.jp/ja/sustainability/assets/pdf/nwsglobalguideline\\_j.pdf](https://www.santen.co.jp/ja/sustainability/assets/pdf/nwsglobalguideline_j.pdf)



## 開発状況（臨床段階）

■ 緑内障領域
 ■ 角結膜疾患領域
 ■ 網膜・ぶどう膜疾患領域
 ■ 新規疾患領域

2021年10月時点

開発コード	一般名	効能・効果	地域	臨床試験*			申請	承認	発売
				フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3			
STN1011101 / DE-111A	タフルプロスト/チモロールマレイン酸塩	緑内障・高眼圧症	中国	[進捗]					
			米国			2020年11月			
STN1011700 / DE-117	オミデネパグ イソプロピル	緑内障・高眼圧症	日本					2018年11月	
			アジア					2021年2月	
			米国						
STN1012600 / DE-126	sepetaprost	緑内障・高眼圧症	日本		フェーズ2b				
			欧州						
			日本					2021年5月	
STN2000100 / DE-128	緑内障用デバイス	緑内障	欧州					2019年4月	
			アジア					2021年9月	
			米国						
STN1013001 / DE-130A (Catioprost)	ラタノプロスト	緑内障・高眼圧症	欧州	[進捗]					
			アジア	[進捗]					
STN1013900 / AR-13324	netarsudil dimesylate	緑内障・高眼圧症	日本	[進捗]					
STN1008903 / DE-089C	ジクアホソルナトリウム	ドライアイ	日本	[進捗]			2021年8月		
STN1010905	シロリムス	マイボーム腺機能不全	日本	[進捗]			フェーズ2a		
STN1007603 / DE-076C	シクロスボリン	春季カタル	米国					2021年6月	
			中国					2021年4月	
STN1010900 / DE-109	シロリムス	ぶどう膜炎	米国	[進捗]					
			日本	[進捗]					
			欧州	[進捗]					
			アジア					2015年4月	
STN1012700 / DE-127	アトロピン硫酸塩	近視	日本		フェーズ2/3				
			中国	[進捗]					
			アジア	[進捗]					
STN1013400	AFDX0250BS	近視	日本	[進捗]					

\* 臨床試験：フェーズ1からフェーズ3までの3段階で実施されます。フェーズ1では、少数の健康な志願者を対象に安全性を確認します。続くフェーズ2では、少数の患者さんを対象に適切な投与量や投与方法を検討・確認します。最後のフェーズ3では、多数の患者さんを対象に安全性・有効性を検証します。

## Vision 2020の成果

### Vision 2020 「世界で存在感のあるスペシャリティ・カンパニー」の実現

- 既存事業による成長に加え米メルク社からの製品承継などにより各地域での存在感を一気に拡大
- 事業のグローバル化に合わせた組織へと体制を進化 ● 新規国参入や新興国での売上拡大に伴い新たな事業基盤を構築
- 研究開発・事業開発に積極投資し成長をドライブ ● 薬事・生産・供給体制を強化 ● 医薬品を通じた眼科領域のソリューション提供

## 今後に向けた課題

### 戦略投資と収益性のバランス

成長の反面、利益率/ROEが低下。財務規律・投資判断の更なる明確化と既存アセットの最大化が重要

### 利益率の向上

増収増益の反面、地域/事業拡大の費用が利益率を押し下げ。販管費・原価最適化推進が必要

### グローバル組織の確立

グローバル化は進展するも、開発体制/リーダーシップ強化は途上

### 持続的事業成長とそれを通じた社会課題解決

DE&I\*・環境保護実現への積極的取り組み  
\*多様性、公平性、包括性

### 対外開示における質・量の強化

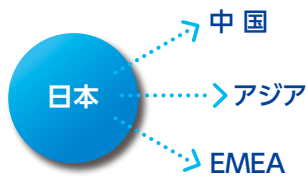
投資家からの懸念に対し、より具体的に戦略・数値計画を提示

## MTP2025 (2021~2025)

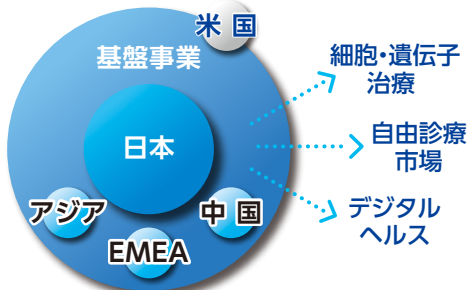
真のグローバル眼科医療用  
医薬品企業への変革



2011年時点のSanten



2021年時点のSanten



## 主要戦略

強みを核とした医薬品事業のグローバルプレゼンスの確立・収益力向上を図りつつ、眼科領域の高い成長ポテンシャルの攻略に備える

### 基盤事業の利益率向上

- 量拡大から質向上への転換による既存地域での利益最大化

### 新規領域の拡大

- 米国の収益体制確立
- 新規事業・新規領域\*などへの参入

### グローバル企業としての土台の強化

- 製品開発能力/製品供給基盤の強化
- KPIに基づく事業管理

\* 将来の成長分野である細胞・遺伝子治療技術、自由診療市場向け製品ならびにデジタルヘルス領域

## 主要目標

製薬業界上位1/2の水準のTSR(株主総利回り)実現に向けて、売上成長・利益改善を両立し、安定的な株主還元と企業価値向上を実現

	2020年度実績	2025年度目標
TSR (株主総利回り)	—	製薬業界で 上位1/2の水準
売上収益	2,496億円	3,150億円以上
IFRS(フル)ベース 営業利益率	4.9%*1	21%以上
ROE	3.0%*1	13%以上
海外売上比率	32%	50%以上

コミットメント強化のため、  
役員報酬指標として導入済み

営業キャッシュ・フローの1/3以上を株主還元にあてることとし、**配当性向40%以上の確保、自社株買いを通じた余資の機動的な還元**を行う方針です。

\*1 当第2四半期連結会計期間において、2020年度に買収したEyevance社の取得対価の配分が完了したことに伴い、2020年度通期の金額を遡及修正しました。

MTP2025の詳細は、二次元コードを読み取ってご参照ください。

<https://www.santen.co.jp/ja/ir/document/pdf/202203/mtg2021to2025.pdf>



社会の持続的な発展に貢献することとSantenの中長期的な企業価値向上を目的に、「社会的意義 (Happiness with Vision)のある製品・サービスの開発・安定的供給」「価値創造を促進する組織風土の醸成」「ガバナンス強化・公正公平な社会実現への貢献」「地球環境保全」の4つをESG (環境・社会・ガバナンス)の観点からの経営の重要課題として位置づけています。本ページでは、「価値創造を促進する組織風土の醸成」の重点項目として掲げている多様性、公平性、包括性の推進についてご紹介します。

## 取り組み目標

1

女性管理職比率  
(日本)

13% → 25%

2020年度末

2025年度末

2

シニアマネジメントの  
多様性促進

執行役員を含む部長級以上の役職において、今後5年間でジェンダーおよび国籍の多様性向上を目指します。また、多様性に富んだ人材プールを強化します。

3

視覚障がい者の  
グローバル雇用

現在日本において4名、視覚障がいのある方が社員として活躍しています。今後は主要エリアすべてにおいて視覚障がい者雇用を進めていきます。

### VOICE



アブディン・モハメド CSR室

生まれた時から弱視で、12歳の時に視力を失う。19歳で来日、東京外国語大学に入学。同大学の特任助教を経て、学習院大学法学部政治学科特別客員教授に就任。

2020年当社に入社し、視覚障がい者の立場からDE&Iを推進。

### ▶ 視覚障がいの理解促進を通じ社会のマインドセットの変化を目指す

視覚障がいは情報障害です。技術の進歩によって、視覚障がい者もパソコンやスマートフォンの操作が可能になり、大幅に情報障害が解消され、この変化が視覚障がい者の生活や就労機会拡大にもたらした影響は計り知れません。

失明や視覚障がいに対する人々のさらなる認知・理解の向上に向け、視覚障がい当事者の私は、インクルージョン企画提案や実行に関する仕事に携わっています。具体的には、視覚障がいへの理解促進やコミュニケーションの重要性を伝えるプログラム「**ブラインドエクスペリエンス** (右記)」の社内外での展開や、他の企業を巻き込みながら、視覚障がい者のスキルやQOL (生活の質)に関するプロジェクトを推進しています。

また、視覚障がい者の職域開発と拡大に向けた社内環境の整備に取り組んでいます。多様性を強みとする組織風土づくりに視覚障がい者への取り組みを活用し、当社のDE&I (多様性、公平性、包括性)の推進と社会全体のマインドセットの変化を目指します。





## ブラインドエクスペリエンス – 実体験として視覚障がいを知るために



Santenは、視覚障がいの有無に関わらず交じり合い、いきいきと共生する社会の実現を目指しています。その一環として、視覚に障がいのある従業員が講師となって視覚障がいへの理解促進やコミュニケーションの重要性を伝えるプログラム「ブラインドエクスペリエンス」を社内外で展開しています。

社外では医療従事者・教育現場などさまざまな対象かつ幅広い年齢層に対して実施し、社内においては目の社会課題を解決するという会社の存在意義を、従業員が再認識する機会として提供しています。教育現場でこのプログラムを行った際には、参加した子どもたちの行動に変化が見られています。はじめは視覚障がい者である講師への接し方がわからず躊躇していた子どもたちも、授業が終わると講師に寄っていき移動の支援を自ら買って出る光景が見られました。社内では、当社の基本理念を再認識し、患者さん視点を理解するのに役立ったという声が多く挙がりました。



## Santen Report 2021 (統合報告書) を、ぜひ一度、Webでご覧ください！

※環境配慮等の観点から、印刷冊子は発行しておりません。

幅広いステークホルダーの皆さまに当社が社会に提供する価値を知っていただけるよう、統合報告書を毎年発行しています。今回ご紹介した長期ビジョン、中期経営計画やサステナビリティへの取り組みなどに加え、企業価値向上に向けた戦略なども掲載していますので、是非ご覧ください。



<https://www.santen.co.jp/ja/ir/document/annual.jsp>

# Santen 2030

2030年とその先に向けた長期ビジョン Santen 2030 では、世界中の技術や組織・人材をつなぎ、社会にイノベーションをもたらすことで、「見る」を通じた人々の幸せを実現する「Become A Social Innovator」を掲げています。この Santen 2030 を達成するための3つの長期的な戦略、「Ophthalmology（眼科医療への貢献）」、「Wellness（健康な目の追求）」、「Inclusion（共生社会の実現）」の中から、今回は「Wellness（健康な目の追求）」に向けた具体的な活動を紹介いたします。

一般生活者向けセルフチェックアプリ



## 瞳うるるスキャンのご案内

より良い目の状態に向けた重要性認識向上とアイケアの促進の実現へ向け、一般生活者向けセルフチェックアプリ「瞳うるるスキャン」を今冬リリース予定！リリースまでお楽しみに♪

### 「AI」で瞳のうるおい度をチェック

瞳うるるスキャンは、涙の不安定性が原因の「乾き」「疲れ」を感じられている一般生活者の方に、ご自身の涙の状態を知り、ケアを促すことを目的に作られたセルフチェックアプリです。独自のAI画像解析を用いて、涙の状態を自己チェックできます。

#### ※注意事項

本セルフチェックアプリは、ドライアイの啓発を目的に作成された簡易的な自己チェックツールであり、眼科専門医による検査・診断に代わるものではありません。チェック結果に関わらず、目の健康維持のために定期的な眼科受診をお勧めします。



※実際の画面とは異なります

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合 は、日本経済新聞に掲載いたします。 公告掲載URL : <a href="https://www.santen.co.jp/jp/pn">https://www.santen.co.jp/jp/pn</a>
証券コード	4536
上場証券取引所	東京証券取引所
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL : 0120-094-777

## 会社概要 (2021年9月30日現在)

社名	参天製薬株式会社
本社	〒530-8552 大阪市北区大深町4番20号
創業	1890年
設立	1925年
資本金	8,538百万円
工場	能登、滋賀、他
研究所	奈良研究開発センター、他
従業員数	4,301名 (連結)

## 株式に関するお手続きについて

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行の本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

## お問い合わせ先

参天製薬株式会社  
企画本部IR室  
〒530-8552 大阪市北区大深町4番20号  
TEL : 06-7664-8621 (代表)  
Email : [ir@santen.com](mailto:ir@santen.com)  
URL : <https://www.santen.co.jp>

表紙の写真について：Santenは、眼科のスペシャリティ・カンパニーとして、Happiness with Visionの実現に向け、目に関する社会課題の解決に取り組んでいます。この写真は、「見る」を通じて、笑顔あふれる明日を創り出したいという想いを表現しています。



参天製薬株式会社



FSC®認証紙と植物油  
インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。